

サイエンスフェア in 兵庫 お疲れ様でした

1月29日(日)、「第9回サイエンスフェア in 兵庫」が「語り合おう 科学のこれから ワタシのこれから」のテーマの下、盛大に開催されました。

9回目の今回は会場を神戸医療産業都市の神戸大学統合研究拠点、兵庫県立大学神戸情報科学キャンパス、甲南大学フロンティアサイエンス学部(FIRST)、理化学研究所計算科学研究機構に移しての開催となりました。

主催の兵庫「咲いテク」事業推進委員会は本校が事務局で、総合理学部が中心となって企画、準備、運営を行いました。また、当日も多くの本校職員に助けをいただきました。決して強制ではありませんが、多くの方が足を運び、お手伝いして下さったお陰で、無事に滞りなく実施できましたし、生徒達にとっても充実した、達成感のあるフェアになりました。本当にありがとうございました。まずもってお礼申し上げます。

今大会は県内SSH校8校をはじめ、県内37の高等学校、2つの高等専門学校が参加し、ポスター発表は109班、口頭発表は12班、計121の発表を行いました。また大学・企業・研究機関からは50ブースが展示等を行いました。

さらには今回もサイエンスカフェを開催し、「理系進路と大学生活」をテーマに16名の大学院生等が生徒の質問に答えました。

この企画も年々進化し、この度、これまで応援して下さいました学生さん達が、兵庫

で、皆で「科学を楽しむ」機運を盛り上げる



〈スーパーコンピュータ「京」を見学〉



〈神高生の発表〉



〈神高生もサポートデスクでお手伝い〉

【日程】

9:00	受付
9:50	開会宣言(ビデオメッセージ)
10:00	高校生・高専生の発表
~13:30	(ポスター発表、口頭発表)
13:45	大学・企業・研究機関の展示
~16:15	サイエンスカフェ

た団体を結成しました。今回のサイエンスフェアにもサイエンスカフェはもちろん、4会場を見て回って頂くために、咲いテク・シールラリーを企画するなど、多大な貢献して下さいました。サイエンスサポーターズ兵庫のみなさん、ありがとうございました。

因みに中心になって取り組んで下さっているのは本校総合理学科1回生のHさんです。

今回は分散会場ということで運営や参加者の動き等懸念されましたが、様々な努力のお陰で約1450人が来場、どの会場も満員で大盛況でした。

文部科学省や科学技術振興機構(JST)等から来られた多数のご来賓の方々も異口同音に大変素晴らしいと、高い評価を頂きました。

生徒達にとっても、発表することはもちろん、同じ高校生の発表を聞いて質問をしたり、企業等の最先端の科学技術に触れたり、また、スーパーコンピュータ「京」の見学や大学院生によるサイエンスカフェなどもあり、刺激に満ちた充実した1日であったと思います。

このようなる素晴らしいフェアが無事に、そして盛んに開催することができたのは、発表する生徒の指導、周到な企画・準備、当日のスムーズな進行や運営等、全力でご尽力頂いたみなさんや手伝ってくれた生徒のお陰です。本当にありがとうございました。心より感謝致します。

【神戸高校生の発表】

〈ポスター発表〉

- 次世代スマホの素材を作れ
- 高高度発光現象の解析結果
- フラクタル次元による表面粗さの定量化と放射率の関係
- エッセンシャルオイルで居住性ダニを抑制する
- 大気汚染度と地衣類の抗生物質の含有量の関係

〈口頭発表〉

- メダカの色覚～色の学習と行動への応用～